



## 10年後を見据えたまちづくりの指針 第六次美浜町総合振興計画を策定

■ お問い合わせ先  
町まちづくり推進課(担当・大道)  
☎32-6701



↑戸嶋町長(右)に答申を手渡す鳥羽会長(左)

1 月27日に、美浜町総合振興計画審議会の鳥羽学会長から戸嶋町長に「第六次美浜町総合振興計画(案)」が答申されました。

本計画は、令和8年度から10年間のまちづくりの方向性を示すもので、「ひと育み 未来に挑む 共創のまち」を継承、進化する「美し美浜」を町の将来像に掲げ、その実現に向けた「まちづくりの指針」と、6分野の施策を体系化した「基本目標」を定めています。

本計画では、地域を愛し自ら行動する人材の育成(未来志向の「人づくり」や、若者や女性をはじめ多様な人々が

活躍・交流できる環境の整備(活躍と交流の「場づくり」)、人口減少下でも誰もが安心して暮らせる生活基盤の構築(持続可能な「しあわせの基盤づくり」)の3つを政策の柱に据えています。

また、限られた行政資源で最大限の効果を発揮するため、4つのキーワード(「学びをエンジンとした挑戦」「稼ぐ力の強化と共創のシナプス」「命を守る強靱化」「暮らしの質の最適化」)を定め、これらに直結する「優先施策」へ集中的に投資していきます。

本計画の策定にあたっては、各種団体等の代表で構成される審議会をはじめ、町内の小中高生によるワークショップや町民アンケートの結果等を踏まえ、内容をまとめてきました。

答申を受けた戸嶋町長は「若い世代を含む町民の皆さんの英知を結集していただいた。人口減少に伴う課題が山積する中、まちづくりの方向性を共有し、一丸となって取り組んでいきたい」と話していました。



## 災害発生時に食料品等の安定供給するために 佐川急便株式会社北陸支店と「災害時における 支援物資の受入及び配送等に関する協定」を締結

■ お問い合わせ先  
町エネルギー政策課(担当・村上)  
☎32-6716



↑協定書に調印後、記念撮影をする戸嶋町長(左)と佐川急便株式会社北陸支店孤潭勝斗支店長(右)

1 月27日に、町は佐川急便株式会社北陸支店と「災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定」を町役場で締結しました。

この協定は、町で災害が発生した時に、被災者や避難者に対して食料や生活必需品等を安定的に供給し、生活の安定を図ることを目的としています。同社は、全国の他自治体とも同様の協定を締結しており、県内では敦賀市や高浜町等へ続き、今回が7件目となりました。

本協定の締結により、災害発生時または発生するおそれがある場合、町から要請を受

けた同社が町と調整の上、配送計画を策定し、避難所等へ支援物資の配送を行います。また、配送時には被災者等から物資のニーズを収集するほか、物資集積・搬送拠点における荷役作業や運営等、さまざまな支援が行われることとなります。

締結式で戸嶋町長は「今回の締結は、防災・減災対策を進めている本町にとって、大きな力になってくれると思う。万が一、災害が発生した際には、これまで培った実績と知見を持つ、佐川急便株式会社様のお力添えをいただきながら、しっかりと対応していきたい」と話していました。

# みはまのまなび通信

vol.9

## まちの課題を 魅力に変えて

学びコミュニティKaiの活動の一環として、高校生が参画した高校生サミット。町が抱える課題の中で、3人の高校生は「空き家」をテーマに選びました。NPO法人ふるさと福井サポートセンター(ふるさぽ)への取材で町に350件もの空き家があると知り、見慣れた風景が違って見えたようです。空き家課題が深刻化する前に、空き家や空き家マッチングツアーを町に伝えるとともに、暮らしや人とのつながりを含めて世代を超えて伝えるキーマンの存在が大



↑空き家マッチングツアーに参加し空き家に訪問する様子



↑ふるさぽの北山さんと松本さんと活動について協議する様子

切であるということや学んだ3人。課題を知るだけでは何も変わりません。自分たちができる関わり方を同ツアーに参加したり調べて考え続ける中、ふるさぽから、同ツアーを伝える動画制作の提案がありました。それは、これまで考えてきた「自分たちがキーマンになり、知らない人に伝えていく役割を担いたい」という思いと重なりました。解決は難しくても、伝えることはできる。高校生の視点で届ける広報が次の一歩につながる。感じ、動画制作を始めました。

この経験は、進学で町を離れる高校生が今後も関わりうと思う契機となりました。



魚見莉央さん(久々子)  
学びコミュニティKaiの高校生。「空き家問題」をテーマに探究活動中。ツアーに向けて、動画制作に挑戦!

## 身近な思いを 発信にのせて



↑動画制作に向けて撮影の準備をする様子

高校生が空き家問題にどう関われるかを考えることが、悩んだ点でした。伝えることも一つの関わり方だと気づき、空き家を活用し、どうすれば興味を持ってもらえるのか試行錯誤し、動画を制作しました。活動を重ねる中で、空き家は活用するだけでなく、持ち主の思いに寄り添うことが大切と感じました。私たちの発信が、誰かの一歩につながれば嬉しいです。



空き家マッチングツアー  
動画がついに完成!  
是非見てね!



福井放送の「キラリ情熱人」で学びコミュニティKaiの高校生たちの活動や学びの様子を取り上げていただきました! YouTubeで視聴できますので、ぜひご覧下さい!

## フリーコーナー free space



NPO 法人ふるさと福井サポートセンター理事長の北山大志郎さん

学びコミュニティKaiの高校生が「空き家マッチングツアー」のお手伝いをしたい」と名乗りを上げてくれたことは大きな喜びでした。若者ならではの視点で作成されたツアーPR動画は、地域の未来を明るく変える可能性を感じました。

## 町民の声 Voice



## みはまシナプスプロジェクトって?

JR美浜駅～なびあすを舞台に、3つのテーマをもとに「美浜らしいにぎわい」を育てるプロジェクトが進行中。

- 1 学びと挑戦を育む "人づくり"
- 2 優しい回遊空間を創る "空間づくり"
- 3 共創の軸線貫く "コンテンツづくり"

サンやKaiの活動も "人づくり"の一環。町の未来を、みんなで少しずつ形にしていきたい!



## お問い合わせ

放課後教室サン  
学びコミュニティ Kai ☎050-5482-3342  
(担当: 和田)

まちづくり推進課  
シナプスプロジェクト推進室 ☎32-6701  
(担当: 久木)



WEB



INSTAGRAM



YOUTUBE



その香りで困っている人もいます。知ってください 化学物質過敏症

化学物質過敏症を知っていますか？

化学物質過敏症は、洗剤や柔軟剤、アルコール消毒剤、芳香剤等の日常生活で私たちが何気なく使用しているものに含まれる化学物質に接触することで、頭痛や倦怠感、不眠等多岐にわたる症状があらわれる疾患です。発症するとごくわずかな化学物質に対しても敏感な状態となります。

皆様のご理解・ご協力をお願いします

人によっては便利な「日用品」や気持ちの良い「香り」等が、近くにいる人が困る原因になっていることがありますので、皆様のご理解・ご協力をお願いします。



町ホームページはこちら



※お問い合わせ先 町住民環境課（担当・津原） ☎32-6703

情報 BOX Mihama Information

美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25  
☎ 0770-32-1111(代表)  
FAX 0770-32-1115(代表)  
HP <https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/>

お知らせ

日曜日の生活相談受付について

県嶺南消費生活センターでは、令和8年4月から日曜日の相談受付が電話のみとなります。

来所によるご相談の対応はできませんのでご注意ください。

問 県嶺南消費生活センター

☎0770-52-7830



転出届はオンラインでの届け出が可能です

引っ越しの際の転出届は、マイナンバーを通じたオンラインでの届け出が可能です。

本サービスを利用する方は、転出する際に町役場への来庁が原則不要となります。

利用できるのは、電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方で、日本国内の市区町村に引っ越しをされる方です。ご自身の引っ越し以外に同一世帯員等の引っ越しの際にも利用可能です。

詳細は、デジタル庁のホームページをご覧ください。

※マイナンバーを通じて転出届を提出した際も、別途転入先の市区町村窓口で転入届等の手続きが必要となります。



↑引っ越し手続きオンラインサービスはこちら



↑引っ越し手続きについてはこちら

問 町住民環境課（担当・山本）

☎32-6703



美浜町健康支援あいあいアプリ ポイント交換のお知らせ

あいあいアプリにたまったポイントの有効期限は令和8年3月31日までです。4月1日からはこれまでためたポイントがリセットされ、0ポイントからのスタートになります。同時に、現在保有しているクーポン券についても利用できなくなりますので、ご注意ください。

「1000円クーポン券」または「はぴコイン」への交換がお済みでない方は期限内に交換し、使用してください。

！  
お急ぎください

	ポイント交換期限	使用期限
1000円クーポン券	令和8年3月31日	令和8年3月31日
はぴコイン	令和8年2月27日	令和8年3月31日

※はぴコインに交換する場合、交換期限は2月27日(金)までとなっております。  
1000円クーポン券と期限が異なりますのでご注意ください。



ポイント交換の方法はこちら



アプリのダウンロードはこちら



※お問い合わせ先 町健康福祉課（担当・伊藤愛柚香） ☎32-6704

募集・申請等

「旬の野菜栽培講座」

参加者募集のお知らせ

「おいしい野菜づくりのコツを学びませんか？」

「野菜づくりに挑戦してみたい」「もっとおいしい野菜を育てたい」そんな方にぴったりの講座です。全2回シリーズで、初心者の方にも分かりやすく、栽培のイロハや失敗しないポイント等を解説します。今年から家庭菜園を始めた方も、ぜひご参加ください。

●定員 30人  
●講師 高野隆史氏（町園芸指導員）  
●第1回 旬の野菜栽培講座【春夏版】  
●日時 3月25日（水） 午前10時～11時  
●内容 主要野菜の栽培ポイント 他  
●会場 なびあす コミュニティルーム  
●第2回 旬の野菜栽培講座【秋冬版】  
詳細等は決まり次第お知らせします。8月頃開催予定です。

問 町農業サポートセンター

☎32-6718



↑申し込みはこちら

壊れたおもちゃを修理します

「おもちゃドクター」が壊れたおもちゃを修理してくれます。不要になったおもちゃも回収します。

●日時 4月19日（日） 午後1時30分～4時

●会場 こども家族館（おおい町）（受付は午後3時まで）  
●定員 先着20人  
●費用 無料

※部費が必要な場合があります

●申込 事前申し込み不要

問 県循環社会推進課

☎0776-20-0317



# 美浜発電所の状況について

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	運転中(令和7年6月18日～)

**関西電力(株)が新たな地域振興の仕組みの運用を開始しました**

1月16日、関西電力は、県内の原子力発電所立地地域の振興や課題解決に向け、年50億円規模の資金を継続して拠出する新たな仕組みの運用を開始しました。資金は、みずほ信託銀行(東京)が管理し、県や原子力発電所が立地する美浜町、高浜町、おおい町(以下、立地3町)等から、寄付を求める事業の申請を受け付けます。その後、関西電力や県、町等と利害関係のない弁護士や税理士等から構成される第三者機関が審議したうえで寄付が行われることとなります。

今年度は、関西電力から、初期的な基盤財源である150億円を含め、総額207億8千万円が拠出される予定です。来年度以降も、当面は年50億円を基準に原子力発電所の稼働実績等に応じて拠出されることとなります。

みずほ信託銀行に直接申請ができる自治体は、県と立地3町に限定され、立地3町以外については、県が一括して申請することとなります。来年度以降は、毎年8月に申請を受け付け、審議を経て10月下旬以降に寄付が行われることとなります。

町としては、国が主催する「福井県・原子力発電所の立地地域の将来像に関する共創会議」で地域の課題と掲げている、「原子力発電所事故時の避難道路整備」や「地域交通、地域医療の充実」等を実現するため、当該制度を活用していきます。

## 関西電力(株)の新たな地域振興の仕組み



## 教室・講座・説明会等

### ひきこもり相談会を開催します

町では、ひきこもり等の悩みを相談できる相談会を開催します。悩み事やちょっとした話を聞いてほしいこと等がありましたら、1人で悩まずにぜひ、ご相談ください。

#### ●日時

3月12日(木)

①午後1時30分～2時30分

②午後2時30分～3時30分

③午後6時30分～7時30分

④午後7時30分～8時30分

※①～④のいずれかをお選びください。

※④は事前予約のみの対応です。

●場所 はあとびあ

●相談方法

①来所による面談②電話

③オンライン

※②～③のいずれかをお選びください。

●対象 どなたでも

●費用 無料

●申込

予約が必要です  
が、当日受付も可能  
です。



↑予約はこちら

#### ●その他

①②の時間帯は県ひきこもり支援コーディネーター、精神保健福祉士等、③④の時間帯は精神保健福祉士、保健師等が対応します。相談内容等の秘密は厳守しますので安心してご相談ください。

(問) 町健康福祉課(担当・前)

☎32・6704

### 美浜町子ども・子育て

サポートセンターの催しを

お知らせします

○さくらんぼひろば

「消防署見学」

●日時 3月6日(金)

午前10時30分～11時30分

●集合場所

子ども・子育てサポートセンター

●対象 町内在住の在宅児親子

●定員 15組

●申込 3月4日(水)まで

●内容

緊急車両の見学や煙体験等を予定しています。

○育児講座「英語であそぼう」

●日時 3月12日(木)

午前10時30分～11時30分

●場所 はあとびあ

けんこうひろば

#### ●対象 町内在住の在宅児親子

●定員 15組

●講師 サマンサ氏(英語講師)

●申込 2月24日(火)～

3月10日(火)まで

(問) 町子ども・子育て

サポートセンター(担当・濱野)

☎32・0192



### おちやつとサロン

「オーストリア」を開催します

オーストリア出身のフランツィスカさんから、オーストリアのお話を聞いてみませんか。皆で一緒に楽しみましょう。

●日時 3月7日(土)

午後2時～3時30分

●場所 県国際交流嶺南センター(敦賀市)

●講師

フランツィスカ 宮田氏

#### ●内容

オーストリア文化を紹介します。

●対象 どなたでも

●定員 20人

●参加費 100円(要申し込み、先着順)

(問) (公財)県国際交流協会

県国際交流嶺南センター

☎21・3455

### 看護職・看護補助者

出張相談を行います

ハローワークと県ナースセンターが連携し、看護職及び看護補助者に興味を持っている人または就業を希望する人に対し、就業に関する情報提供や相談を行います。

●日時 3月6日(金)

午後1時30分～4時

●場所 ハローワーク敦賀(敦賀市)

●対象

看護職(保健師、助産師、看護師、准看護師)、看護補助者に興味を持つ人または就業を希望する人

●定員 5人

●費用 無料

●申込

前日までに、電話にて予約をお願いします。

(問) 県看護協会 県ナースセンター

☎0776・52・1857